清瀬
くらしのハンドブック



令和8(2026)年度 消費生活展

テーマ「食と生活」

発行：清瀬市消費生活センター
執筆協力：清瀬市登録消費者団体連絡会

≪目　次≫

消費生活センターとは　・・・・・・・・・・・・・　１

第47回清瀬市消費生活展　・・・・・・・・・・・・　３

あなたは PFAS 汚染について知っていますか　・・・・　４

５キロのお米が2,000円台に!!　・・・・・・・・・・　１０

登録団体の紹介　・・・・・・・・・・・・・・・・　１４

消費生活センター

消費生活センターとは？

清瀬市消費生活センターは、市民の皆さまの消費生活の安定と向上をはかることを目的とした拠点施設です。消費生活相談の他、消費者活動の場としてご利用ください。

【消費生活相談】

増加する悪質商法や不当請求をはじめ、商品やサービスのトラブルを専門の資格を持った相談員が一緒になって考え、解決のためのお手伝いをしています。料金はかかりませんので、ひとりでお悩みにならずに気軽にご相談ください。

対象：清瀬市在住・在勤・在学の個人の方
※事業者の方の事業に関する相談はお受けできません
方法：電話または来所にて相談

相談員より

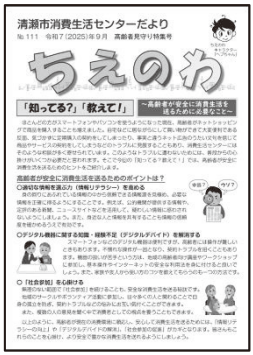
消費生活センターは身近な相談窓口です。
市民の方が消費者トラブルで困った時に、真っ先に相談していただけるような信頼される窓口を目指しています。
事業者との契約などでお困りの時は、ぜひご相談ください。

【相談電話】　**０４２-４９５-６２１２**

【相談日時】　月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）
午前１０時～12 時、午後１時～４時

【消費生活に役立つ情報の提供】

消費者被害防止や消費生活に役立つ情報の提供、各種講座などを行っています。


清瀬市消費生活センターだより
No.111　令和7(2025)年9月　高齢者見守り特集号
ちえのわ
「知ってる?」「教えて!」　～高齢者が安全に消費生活を送るために必要なこと～

■広報誌「ちえのわ」の発行（年４回）

■啓発冊子やパンフレット等の発行・配布

■製品事故情報やリコール情報の発信



「ちえのわ」キャラクター
ヘプちゃん

【消費生活に関する講座の開催・啓発活動】

■消費生活講座の開催（センターで実施する講座には保育も付いています）

■消費生活展の開催（登録団体との共催）

■きよせ出前講座への講師（消費生活相談員）派遣

■関連図書やＤＶＤの閲覧・貸出



講座の様子

【消費者活動の支援】

■消費生活センター登録団体の活動や学習・研究を支援しています

■グループ活動室の貸出

■きよせエコまつり開催支援

消費生活展

第47回 清瀬市消費生活展
テーマ「食と生活」

消費生活センターと登録団体の共催で毎年開催している消費生活展ですが、令和８年度は「食と生活」をテーマとして、１１月８日（日）にアミュービル７階のアミューホールにて開催します。

各登録団体の活動や、消費者問題について広く知っていただくための「パネル展示」、「健康チェック」、「石けん販売」や「クイズラリー」を行います。



日　時：令和８年１１月８日（日）
午前１０時～午後４時

場　所：アミューホール
（清瀬駅北口　アミュービル７階）

「食と生活」をテーマに、登録団体からの記事を掲載します。

あなたはＰＦＡＳ(有機フッ素化合物)汚染について知っていますか

ポケット広場
八代田 道子

２００５年に東京都水道局が、多摩地域の水道水源の井戸で高濃度のＰＦＡＳを検出し、２００９年には、日本も批准する残留性有機汚染物質を規制した「ストックホルム条約」でＰＦＯＳの製造輸入が制限された。

２０１０年には化学物質審査規制法（化審法）で、ＰＦＯＳの国内での製造販売が中止され、２０２０年には米軍飛行場での泡消火剤の流失事故などがあり大きな話題となった。また、ＰＦＡＳによる多摩地域の水道水源井戸水質汚染が問題となり、取水が停止となり２０２６年には、ＰＦＯＳとＰＦＯＡは水道水の検査が義務付けられる「水質基準項目」への引き上げがされた。

私たちは毎日飲む水について大きな関心があるが、安全な水についてどのような知識を持てばよいのだろうか？以下にＰＥＡＳとは何かについて、いくつかの文献から紹介していきたい。

１．ＰＦＡＳとは何？

日本では有機フッ素化合物といい、化学的に最も強い炭素である。環境中できわめて分解されにくいため「永遠の科学物質（フォーエバーケミカル）」と呼ばれている。ＰＦＡＳは熱や薬品や紫外線に強く、水と油をはじくという特徴があるため、１９５０年代以降多くの工業製品、

消費者用製品、石油火災用の泡消火剤など広範に使われてきた。

現在、世界ではすでに禁止・制限された二つのＰＥＡＳ（ＰＦＯＳとＰＥＯＡ）の代替物（ＰＦＡＳ）も予想以上に毒性が高く、難分解性であることがわかってきた。また、ＰＦＡＳは水に溶けやすいという性質があるため、地下水や水道水での顕著な汚染が見つかり、水を飲んだ地域住民に様々な健康被害が発生している。

２．どこで使われているの？

ＰＦＡＳには水と油をはじく性質があるため様々な生活用品に使われている。防水スプレー、焦げ付き防止のためのフッ素樹脂加工したフライパンや鍋、ファーストフード用の油をはじく容器包装、ファンデーションなどの化粧品、スマホ画面のコーティング等々である。また、工業用にも半導体製造や金属加工、金属メッキなどにも多く使われ、工場周辺では土壌や河川・地下水などが汚染されている。このように、私たちは直接的・間接的にＰＦＡＳを体内に取り込んでいる。

３．毒性と健康へのリスクは！

ＰＦＡＳに曝露すると免疫力が低下するが、以下のような毒性が明らかになってきた。①環境ホルモン（内分泌かく乱）作用、②発がん性、③生殖毒性、④免疫力の低下、⑤肝臓への毒性、⑥コレステロール値の上昇、⑦潰瘍性大腸炎などの多くの疾患や健康障害など多岐にわたっている。とくに発達期の胎児や子どもへの影響が報告されている。また、急性毒性については防水スプレーによる中毒例が多数報告されている。日本人のＰＦＡＳの被ばく量は、２０１７年の環境省資料によるとＰＦＯＳやＰＦＯＡは検査したすべての人で検出され、それ以外のＰＦＡＳにも微量ながら検出されている。

４．日本のＰＦＡＳ汚染の深刻な現状とは！

２０１９年に環境省が実施した全国調査では１７１地点のほぼすべてでＰＦＯＳ、ＰＥＯＡが検出された。千葉県、東京都、大阪府、沖縄県などの３７地点で、暫定的な指針値（ＰＦＯＳとＰＦＯＡの合計５０ｎｇ/Ｌ）を超え、高濃度の値が検出された。２００３年の京都大学の調査では、約８０か所の河川を調査した結果、全地点でＰＦＯＡを検出した。大阪市の淀川支流の安威川にある下水処理場付近の汚染は、非常に高濃度で6万７０００～8万７０００ｎｇ/Ｌであった。近くの井戸も高濃度に地下水汚染が拡がっており大阪府と大阪市が調査した結果、ダイキン工業淀川製作所が工場排水を流していることが判明した。同工場はフッ素樹脂製造のためＰＦＯＡを添加剤として使用しており、工場排水が分解されず放流水が流入したことがわかった。同社は２０１５年にＰＦＯＡの使用を中止し、浄化処理したが、まだ高いレベルの地下水汚染は継続している。

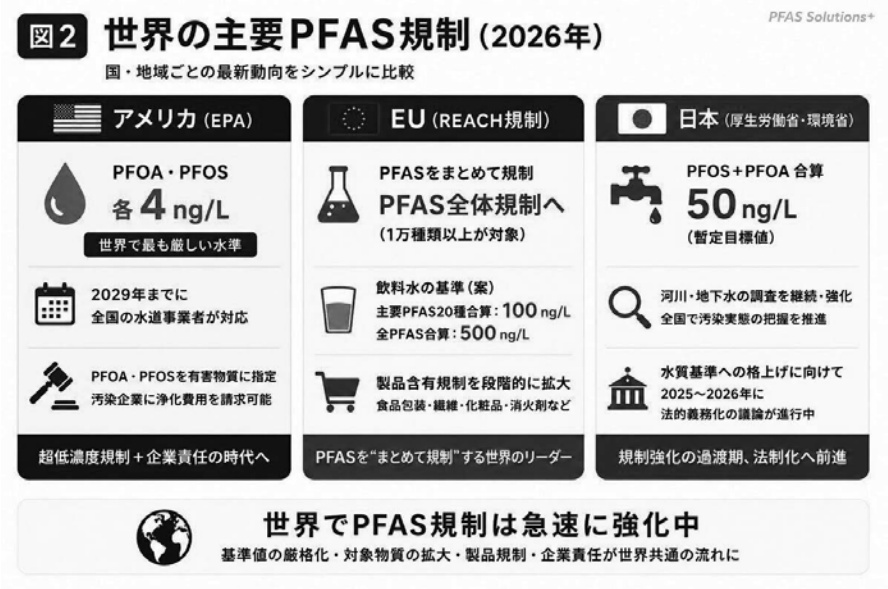
最も深刻なのは沖縄の環境汚染である。２０１３年度から開始された沖縄県企業局の調査で、嘉手納基地と周辺の水道水源の湧水、井戸、河川でＰＦＯＳとＰＦＯＡの汚染が明らかになった。沖縄県は２０１６年から普天間基地周辺の詳細調査を実施しており、基地の北側では河川と地下水のＰＦＯＳとＰＦＯＡの合計値が米国ＥＰＡの基準７０ng/Ｌを超えており、日本政府の米軍基地立入り調査を要望しているが、米軍は日米地位協定をもとに拒否しているため、汚染源の特定はできていない。

在日米軍横田基地のある立川市周辺（国分寺市、府中市）の住民の血清中のＰＦＡＳの濃度が高いことがわかり、多摩地域一帯で広範囲に地下水がＰＦＯＳとＰＦＯＡの汚染されていることがわかった。東京都水道局は、２００５年頃から地下水や水道水の汚染を多摩地域でも確認し

ていたが、公表していなかった。東京都は、汚染の事実を知っていたが、住民への周知や、汚染原因の究明、汚染防止対策などの措置を講じていなかったのは、住民の健康と安全を守る水道管理者として問題があろう。

5. 国際的な規制と各国の取り組みは？

デンマークでは食品容器包装についてすべてのＰＦＡＳを使用禁止にした。２０２０年7月から施行されている。オーストラリアでは包括的にＰＦＡＳ削減に取り組んでいる。以下は、２０２６年の世界の主要な規制である。



６． 日本の規制はどうなっているの？

日本では、国際条約に基づいて規制された有害化学物質は、化学物質審査規制法（化審法等に基づいて、製造,使用、輸出入の禁止や制限が実施されている。しかし、カネミ油症事件は世界に先駆けてＰＣＢ製造を禁止したが、その後の有害物質の規制は諸外国に比べ後追いになっている。そのため健康被害が続く可能性がある。ＰＦＯＳは２００９年に製造、使用、輸出入の制限物質に指定され特定の用途以外の使用が禁止された。しかし代替が困難な製造については限定して使用が認められている。ＰＦＯＡは２０１９年５月に製造・使用・輸出入の制限物質になった。しかし、輸入される生地や衣服の撥水処理剤として他のＰＦＡＳが使用されていて、不純物としてＰＦＯＡが混入している場合がある。消火器や泡消火剤の使用後の廃棄物の処理には法律がなく、一貫して管理する法律が必要である。なお、化粧品にはＰＦＡＳが含まれていることが多く、海外では化粧品へのＰＦＡＳ添加を禁止する動きが進んでいるが、日本の規制は進んでいないようである。

７． 私たちはどう行動すべきか？

まず、ＰＦＡＳ汚染の現状を知り、フッ素樹脂加工のフライパンなどの使用をやめること。ファーストフード店のハンバーガーやフライドポテトなどの容器には油をはじく加工がされており、食品へのＰＦＡＳの移行が起こりやすいので、利用頻度に気を付けること。代替物の容器包装においても、毒性があることも分かってきており、ファーストフードの利用を控えた方が良いといわれている。浄水器を水道水対策として使用したいが、「ＰＦＯＳ/ＰＥＯＡ除去」の表示があるものを使わないと効果がない。日焼け止め化粧品やファンデーション、シェビーングクリームなどの化粧品やパーソナルケア製品の多くには、ＰＦＡＳが使われているが、皮膚から吸収されたＰＦＡＳは口からの接収と同程度に健康

に被害を及ぼす恐れがある。メイクアップコスメにもＰＦＡＳを含むフッ素編成シリコーンやシリコーン樹脂が使われており、免疫力が低下する恐れがあるので使用を考えていくべきである。

＜参考文献・引用文献＞

・ＰＦＡＳ（有機フッ素化合物）汚染
― 消された水汚染「永遠の化学物質」の規制に向けて ー
ＮＰＯ法人ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議　２０２２年
・消された水汚染「永遠の科学物質」ＰＦＯＳ・ＰＦＯＡの死角
諸永裕司著　平凡社　２０２２年
・「ＰＦＡＳ規制とは？世界の最新動向をわかりやすく解説」
ＰＦＡＳ研究所　２０２６年
・「身近に潜むPFAS　有機フッ素化合物による水汚染を追う」
集会配布資料２０２６・３・20

５キロのお米が2,０００円台に！！



新日本婦人の会 清瀬支部
斎藤 幸子

陽　子：スーパーへ行ったら、お米が５キロで 2,000 円台になっていて驚いた。

みどり：一時は 4,000 円を超えていたからね。



陽　子：なんでこんなに値が下がったのかな？

みどり：お米が余っていて、新米が入る前に在庫を減らそうと、値下げしているようだよ。

陽　子：えっ、お米が足りなくて、「古古古米」とか大騒ぎだったのに・・・。今度は余っているの？

みどり：政府が備蓄米を放出したり、輸入米が増えたりなんかして、６月末の民間在庫量は過去最大の 243 万トンになっているよ。

減産させたツケ

陽　子：余っているなら、国が買い上げればいいのに。

みどり：高市政権は小売価格の高止まりを気にして、放出した分の買戻しも見送ってきた。消費者への物価高対策なんだって。

陽　子：他には全然物価高対策してないくせにね。そういえば、米不足は「目詰まり」だったんじゃないの？

みどり：はじめ政府は、「流通の目詰まり」と言っていたけど実際には生産量が足りていなかったらしい。

陽　子：なんだかナフサ不足に似ているね。

みどり：うん。価格や流通はすべて市場任せ。消費量が減ることを前提に、農家にはぎりぎりの生産量で減産を押し付けてきたツケが回ってきたってこと。

農家からは悲鳴

陽　子：来年はどうなるのかな？

みどり：政府は来年の在庫はさらに積みあがると見通しているから、価格はもっと下がるかもしれない。

陽　子：消費者にとっては嬉しいけど、農家は大丈夫なのかな？

みどり：今年の米 60 キロ当たりの生産コスト指標は約２万 500 円だと試算されているけど、新米の買い取り価格は２万円を切っているみたい。小規模でも大規模でも農家は「やっていけない」という声があがっているよ。

陽　子：このままでは農家がさらに減って心配だね。どうしたらいいの？

みどり：ゆとりのある生産量を確保して、国が需給や価格の安定に責任を持つべきだね。

陽　子：日本のお米が安心して食べ続けられるように、政府はしっかり農業を支えてほしいね。

（2026　8.21 しんぶん「赤旗」おはようニュース問答より）



農林水産省に国産米、作り食べ続けられる政策を要請します！

- ○ 約７０万トン不足している備蓄米を 2025 年度産も含めて至急に買い入れること。
- ○ ミニマムアクセス米の前倒し輸入をやめ、備蓄米として利用しないこと。
- ○ 再生産できる所得補償、価格保障制度の実施

埼玉県加須市の米農家の方は「農協が示したコシヒカリの概算金（生産者への前払い金）は１万 8,000 円だが、昨年の在庫も残っているため業者は買ってくれない。一日も早く備蓄米の買い入れをしないと日本の農業は崩壊する」と主張しました。

抗議行動で、農民連の長谷川敏郎会長は「生産者米価の暴落は、農家を減らし再び米不足を招くことになる。国の安全保障を考えるなら大規模に備蓄米を買い入れるべきだ」と述べ、国産米を作り、食べ続けられる政策を要望しました。

埼玉県のＩさんは「価格に差があり、業者から断られても米は作らないといけない」と述べ、全国食健連の土井直樹事務局長は「消費者も安心して米が買える賃上げを実現させよう」と話しました。

熊本地震や千葉の豪雨災害により被災した農業者の暮らしと営農を守る支援要請を参院議員会館で行いました。「農業ハウスの中が液状化している。倉庫や機材が強い揺れによってだめになった仲間がいる」「地震や豪雨が何度も繰り返し襲ってきてみんな心が折れている」と語りました。千葉県農民連のＴさんは「一晩で発芽したばかりの人参は流され、水田は雨水につかってしまった。作物の品質低下にもつながる」と訴えました。　　2026　8.29 しんぶん「赤旗」より

まともなコメなくなる？

改定種苗法と重要品種育成法が今国会で可決、成立しました。種子開発を行う企業の利益をさらに強化する法律です。

企業化（大規模化）とハイテク化が柱となる政府の成長戦略は、農地を集約して大規模化し、ドローンやAI技術を使うスマート農業、少ない労力で大規模な稲作が可能といわれる節水型乾田直播、ハイテク技術を結集した植物工場の推進を目指しています。

植物工場とは、施設内での人工的な環境で野菜や果物を生産する工場です。

土を使わない水耕栽培、LEDの人工的な光と温度、湿度、二酸化炭素の濃度を人工的に管理します。

新品種開発の最前線に遺伝子操作があり遺伝子組み換えからゲノム編集に移行しています。

いずれも遺伝子を人為的に操作し、従来の品種改良とは全く異なるものです。

政府が進める成長戦略は、家族経営農業を切り捨てる方向に進んでいます。自給率の向上や食品の安全性を守り、自国の農業を大切にすることが重要だと思います。

（科学ジャーナリスト天笠啓祐さんの講演より紹介）



登録団体の紹介

消費生活センターの登録団体は現在１２団体です。東京都内では消費者団体の数が少なくなっていますが、清瀬市においては、活発な活動が継続されています。「環境・平和・食の安全・医療や介護などの問題等々」について熱心に取り組んでおり、毎月開催している定例会合では、各団体の活動内容を報告したり、団体の話し合いにより設けた年度課題に取り組んでいます。

また、団体メンバーの学習会や、市民への啓発のための講演会なども実施しています。

登録団体一覧

- ◇ パルシステム東京清瀬委員会
- ◇ 西都保健生活協同組合 清瀬支部
- ◇ 新日本婦人の会 清瀬支部
- ◇ 環境・シャボンの会
- ◇ 清瀬環境市民協議会
- ◇ 布遊の会
- ◇ 多摩きた生活クラブ生協まち・きよせ
- ◇ 清瀬北口睦会商店街振興組合
- ◇ 清瀬女性会議
- ◇ ポケット広場
- ◇ きよせおもちゃ病院
- ◇ 清瀬食育の会「キッチンプラットホーム」

【団体登録について】

1 代表者が市内在住で、かつ会員の2/3以上が市内在住。
2 消費者問題を学習しているグループまたは団体で３名以上。(会則必要)
3 団体の登録は運営委員会で協議し認可される。(２年ごとに更新)
4 年度末には年度の活動報告書と次年度の活動計画を提出。
5 消費生活展またはエコまつりにて、１回以上活動内容を発表する。

※ 登録した団体は「グループ活動室」を予約のうえ無料で利用できます。
団体の登録については 消費生活センターへお問い合わせ下さい。

パルシステム東京（とうきょう） 清瀬委員会（きよせいいんかい）

パルシステム東京・清瀬委員会では、食の安全、安心、環境、平和、健康、ライフスタイルの向上などを目的として活動しています。

現在、委員数は 12 名。子育て世代から子育て終了世代まで、多世代年齢で楽しく活動しています。

活動内容は定例会が月１回（毎月第３金曜日午前中）、その他年間計画に合わせ、月１回程度の企画を行なっています。

2026 年度の主な活動は以下の通りです。

６月・・・ NO_2測定
　　エコまつり（リサイクルバザー、パネル展示）
７月・・・ きよせの環境・川まつり（自由見学）
８月・・・ パルブレッド工場見学（親子参加企画）
９月・・・ 脳トレ
10 月・・・ きよせ市民まつり
11 月・・・ 消費生活展
　　市民みんなのまつり（東久留米市）
12 月・・・ NO_2測定
１月・・・ 共生食品㈱商品学習会
　　デイリーフーズ東京販売㈱商品学習会
２月・・・ エコまつり 交流会



夏休み親子企画
㈱パルブレッド八王子工場見学



私達と一緒にパルシステム東京に加入し、
　　委員会活動をしませんか？
見学などご希望の方は、
　　下記にお問合せください。

（問い合わせ）　松田　042-492-3906

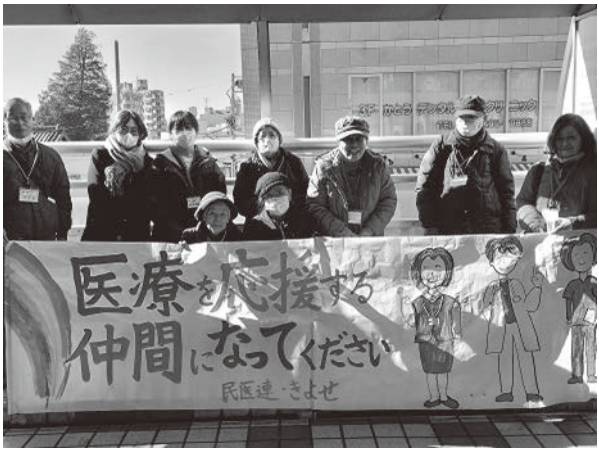
さいとほけんせいかつきょうどうくみあい　きよせしぶ

西都保健生活協同組合 清瀬支部

私たちの保健生協は、医療と介護の事業所を通じて、安心して暮らせる町づくりを清瀬市、東久留米市、東村山市、西東京市、小平市の５市で展開しています。

健康チェックや、医療・介護の学習会などを行い、また、自分の健康に関心を持ち、実践できるように「地域丸ごと健康づくり」の運動を進めています。

清瀬支部には、東・西の二つの支部があります。東支部では「ラジオ体操班」「着物リメイク班」「健康体操・すばる班」「サンサン会」の４つの班が毎日または毎月の活動をし、西支部では「ふらっとサロン」や「健康マージャン」「パソコン班」「セラバンド班」「ヨガ班」「さわやかウォーキング」など、組合員の憩いの場になっています。



なんでも健康相談宣伝実施の様子

（問い合わせ）土屋　042-492-1681
松良　042-492-3004

新日本婦人の会（しんにほんふじんのかい） 清瀬支部（きよせしぶ）

新日本婦人の会は、暮らし、子育て平和など女性の願いで行動する国連で認証された NGO です。世界の女性との交流、連帯を広げ、格差是正、ジェンダー平等、気候正義など持続可能な社会・戦争も核兵器もない平和で公正な世界をめざしています。

戦後・被爆８１年の今年、憲法９条を守り核兵器禁止条約に日本政府も署名・批准するよう求めています。

又、世界中で気候変動による災害が起きています。再生可能なエネルギーや環境問題、日本の農業を守り学習し活動しています。



8/6　平和の波行動



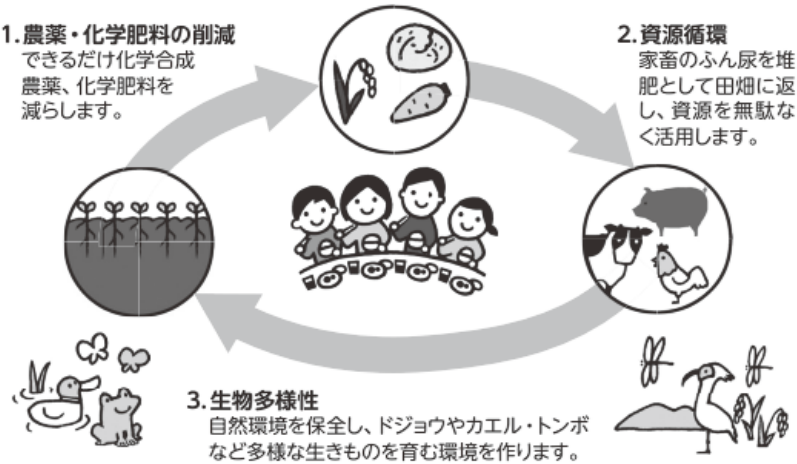
8/26 - 8/31「広島の高校生が描いた原爆の絵」を展示

（問い合わせ）木幡　042-492-4842
メールアドレス Kohata4842@outlook.jp
新婦人ブログ：http://shinnfujinn.sakura.ne.jp/wp/

環境・シャボンの会

パルシステムの環境保全型農業　3つのポイント

持続可能な農業を未来につなぐため、パルシステムでは1970年代から環境にやさしい農業を推進しています。具体的には以下の3つのポイントがあります。



独自の栽培基準 誕生までの歩み

1970～80年代	1998年	1999年・2002年
		
農薬・化学肥料を多用する農業が主流の中、農薬への危機感から食の安全を考えるパルシステムの「産直」がスタート。	生産者と共に独自の「農薬削減プログラム」を策定。人体や環境に影響の強い農薬を「削減目標農薬」として排除。	国の「有機JAS認証」に先駆けて、1999年に「コア・フード」が、2002年に「エコ・チャレンジ」が誕生しました。

参考資料：パルシステム東京発行「食べものナビゲーター Vol.183」

（問い合わせ）　佐藤　042-491-5157

清瀬環境市民協議会

（旧名称：清瀬ダイオキシン対策等市民協議会）

年々深刻になる夏の猛暑。樹木のみどりは CO2（二酸化炭素）を吸収する働きと同時に、木陰をつくり周辺の温度を下げ熱波の影響を和らげます。「みどりの働き」を可視化する私たちの活動と同様に、ニューヨーク市では全ての街路樹１本１本に測定データのパネルを表示していると聞きます。

＊

いまから１０年前、環境省の「子どもの葉っぱ博士」というパンフレットと出会い、清瀬を代表するけやき通りの樹木約３００本の CO2 吸収量を１本１本測定したことがあります。そのことは私たち素人でも樹木の CO2 吸収量を測定することで「みどりの働き」が可視化できるようになりました。

＊

それ以来、社協主催の「夏の体験ボランティア」に協力し、子どもたちと一緒に「けやき並木」の測定調査にとりくんで４年目になります。また同じ時期に開催される「きよせの環境・川まつり」会場樹木の CO２吸収量の測定パネルをデモンストレーション展示して今年で４年目になります。それ以来、学校の先生や父兄のみなさんから注目され、一昨年から第三小学校と第七小学校、清明小学校の校庭樹木の CO2 吸収量測定パネルの設置も行ってきました。

＊

今年は、水と緑と公園課のご了解も得て市内公園の主な樹木１６本の CO2 吸収量を測定し、多くの市民のなさんに散歩の途中にでも測定パネルを見ていただくための「みどりの働き」可視化の活動を展開中です。



（問合せ）事務局　藤岡　　042-493-6601
Email:fujioka144@jcom.home.ne.jp

布遊の会（ふゆうかい）

リサイクル　お洒落で楽しいリメイク

リサイクルを心がけ、全員で知恵を出し合い、新しく生まれ変わる作品作りを提案しています。

着られなくなった浴衣、古い布団カバー、シーツ等で布ぞうり、編み残りの糸で人形や小物、着物や浴衣で直線裁ちによるドレスやブラウス等を作っています。特に「布ぞうり」は随時講習会を開き、参加された方々に喜ばれております。

【活動状況】

日時　毎週月曜日（第２月曜日と祝日を除く）
　　１０時から１６時まで

場所　アミュービル５階　グループ活動室

（問い合わせ）　口田　042-493-9888





リサイクルの服



布ぞうりの作り方

多摩きた生活クラブ生協まち・きよせ

生活クラブ生協は国産、無添加、減農薬、こだわりの安心食材を宅配しています。

「生産⇒流通⇒消費⇒廃棄」をトータルで考え、生産者と共に消費者も食品開発を進めています。

オリジナル品は９割を超え、遺伝子組み換え食品や化学農薬、放射能等厳しく検査しています。

柳瀬川水質調査に参加したり、石鹸運動などの環境問題にも取り組んでいます。

またサークルで「楽しく伸ばす子どもの遊び場」学校に行かない選択をした親子を中心に、清瀬周辺で集まって遊んだりおしゃべりしています。

（問い合わせ）　目黒　042 - 491-6336



料理講習会の様子



甘くて美味しい！朝採り野菜収穫体験

きよせきたぐちむつみかいしょうてんがいしんこうくみあい

清瀬北口睦会商店街振興組合

清瀬北口で事業を営む会社・商店の集まりで、つながりを育み地域に根ざした活性化に貢献する親しみのある商店街です。

イベントにおいて主な活動内容としては、7月に行われるけやきロードフェスティバルでのステージパフォーマンスと盆踊り、そしてお楽しみ抽選会です。

毎月行っているまち美化プログラム、けやき通りの清掃、そして一斉清掃。12 月にはクリスマスセール大抽選会、年末には駅周辺に美しいイルミネーションの設置で皆様に喜んでいただける様尽力しています。

（問い合わせ）野島　042-491-5521



けやきロードフェスティバル

きよせじょせいかいぎ

清瀬女性会議

私たちは「ℓ女性会議」という全国組織の清瀬支部のメンバーです。（1962年結成された日本婦人会議が2002年ℓ女性会議に名称変更）

きれいな水といのちを守るための合成洗剤追放運動。所沢市で発覚した富士見産婦人科病院事件被害者支援の取り組みなどを行ってきた団体です。脱原発＝エネルギー対策の転換により10年後、20年後の未来を守る行動と、なかなか進まない女性差別の解消に力を入れています。

そして、子どもたちの健康を考え、学校給食にオーガニックの食材を取り入れるよう提案をしています。まずは、学校給食に使われる地場野菜は、有機で栽培されるよう働きかけています。

「姉妹よ、まずかく疑うことを習え」ｂｙ山川菊栄、をモットーに本当かな？なんでかな？等々あらゆる方向から疑問をもって運動を続けていきたいと考えています。

（問い合わせ）大貫　042-497-8192





モグモグタイム

ポケット広場（ひろば）

ポケット広場は、環境問題に高い関心を持ち“ごみの削減と資源の有効利用をしよう”と、考える市民が集まって、３０年くらい前から清瀬駅前にてフリーマーケットを１５年間開催してきました。

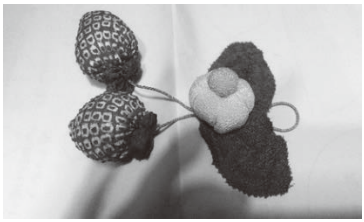
２０１１年の東北大震災での原発事故のためか、路上での“フリマ”の開催が難しくなり、活動は室内でできる活動にすることにしました。

当時、“つるし飾り”の展示などが各地で開催されるようになってきたこともあり、メンバーは着物や帯などの古布の有効利用をすすめることにしました。現在は、動植物や手提げ袋など、様々な小物づくりを楽しみながらやっています。

暮らしに潤いをもたらす文化的な活動として、毎月１～２回土曜日の午前１０時から、アミュービル５階にある消費生活センターグループ活動室に於いて行っています。どなたでも参加できますので気軽にお問い合わせください。エコまつりや消費生活展では作品の展示を行っています。

以下の写真は、メンバーが作った作品です。






（問い合わせ）高橋　誉志子　042-493-0282

きよせおもちゃ病院（びょういん）

壊れたおもちゃを修理するボランティア団体です。２００４年に設立し、15 年目には「市民表彰・団体賞」を受賞しました。

定例修理は月に１回、第２土曜日の午後１時半から５時まで、清瀬市児童センター（ころぽっくる）の２階会議室で開院しています。

修理代は無料（部品代は実費）ですが、おもちゃ以外のもの、ピストルのおもちゃ、アンティークのおもちゃ、浮き輪など修理できないものもあります。不明な点は、お問い合わせください。

修理日以外でも清瀬市消費生活センター（平日の午前９時から午後５時まで）、野塩地域市民センター「つどいの広場」や、NPO 法人ウィズアイ・梅園にある「あいあい」でもお預かりや修理後のお返しができます。おもちゃは必ず袋に入れてお持ちください。

一緒に活動する仲間も募集しています！

（問い合わせ）　松田　042-492-3906
ホームページ　http://kiyosetoy.web.fc2.com

ころぽっくるにて



おもちゃ病院開院



おもちゃの広場

清瀬食育の会（きよせしょくいくかい）「キッチンプラットホーム」

地域の皆さんと食を通じてつながり、生活の質の向上などを目指す楽しい参加型地域食堂。清瀬産の野菜や国産の食材にこだわった料理（お弁当）を 600 円で提供。食堂をプラットホームに、食の大切さ（情報提供）を共有し、農業・環境・消費者問題などについて互いに学び合い・認めあい・助け合える関係を築くことができたらうれしい。

メンバーは子育て経験者。若いお母さんがたまにはゆっくり食事ができるように、お母さんの食事中に子守もします。食を通じてあらゆる年代の参加者の笑顔が生まれるような活動をめざしています。

活動日は毎月：第三 火曜日。12 時から夜 7 時

カフェや昼食。夕食の提供（ラストオーダー7 時）お弁当は配達可。



お店で食べるタイプ（鶏肉のトマト煮）



持ち帰りタイプ（お弁当）

○ フード・ドライブ（家庭にある食べ物を持ち寄り、地域の福祉団体や施設、フードバンクに寄付する活動）を開催。集まった食材は子ども家庭支援センターなどにお届けして喜ばれています。

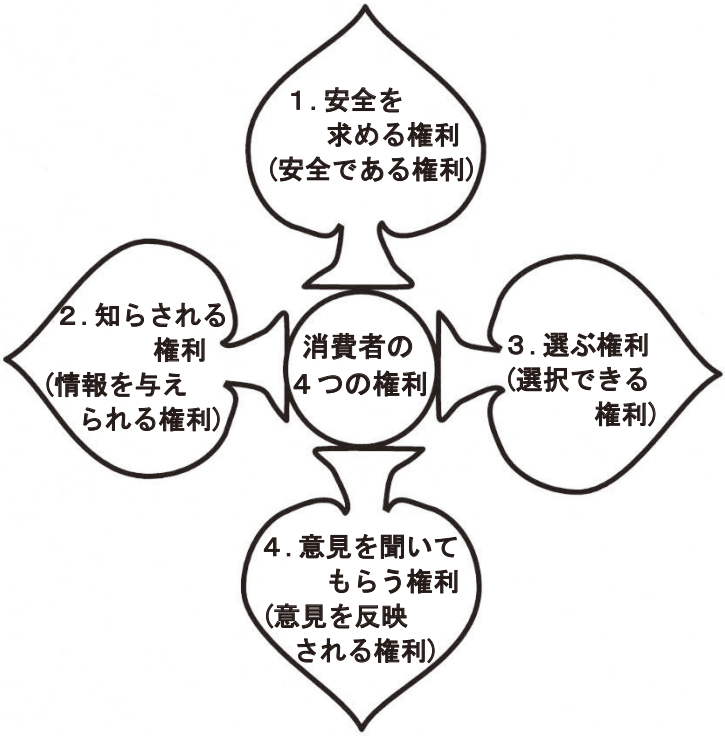
収集場所：月曜日（祝日と第 2 週目を除く）10 時～

アミュービル 5 階消費生活センター　グループ活動室

問い合わせ＆予約 ： 目黒 090-5398-8334

ご一緒に活動する方募集中。

「消費者の８つの権利」



1962 年 ケネディ大統領は「消費者保護に関する特別教書」の中で「消費者の４つの権利」を提唱しました。

その後、1975 年 フォード大統領によって「5. 消費者教育を受ける権利」が追加され、さらに 1982 年には国際消費者機構（CI）による「8 つの権利」へと発展し、日本でも消費者基本法の基本理念の土台となっています。

6. 生活の基本的ニーズが保証される権利
7. 保障を受ける権利
8. 健全な環境のなかで働き生活する権利

清瀬市消費生活センター

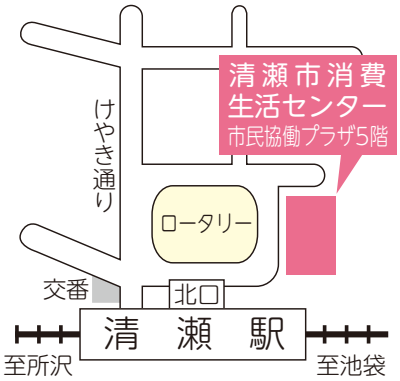
〒204-0021　東京都清瀬市元町１－２－１１

【 電 話 】　０４２（４９５）６２１１

【開館日時】　月～金曜日（祝日・年末年始を除く）
午前９時～午後５時

【相談専用電話】　０４２（４９５）６２１２

【相談受付日時】　月～金曜日（祝日・年末年始を除く
午前 10 時～12 時　午後１時～４時



令和８年１０月１５日　発行

※掲載されている情報は、令和８年９月時点のものです。
事情により内容が変更になる場合があります。ご了承ください。